令和２年度

ほけんだより　10月号

R2．9．29

生目台ピノキオこども園　看護師　合屋

朝、夕はめっきり涼しくなり深まりゆく秋を感じる季節になりました。朝の園庭では、子ども達が朝の陽ざしをうけて元気に遊んでいます。そして近づく運動会の練習を毎日一生懸命頑張っています。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は終息に至っていませんが、子ども達が安全にこども園生活を送れるように、マスク、手洗いなど感染拡大の予防に努めましょう。

こども感染情報によりますと、**溶連菌感染症**や**ヘルパンギーナ**などの流行が見られているようです。ヘルパンギーナは、一歳児に多いようです。突然の発熱や、口の中の粘膜が水ぶくれのようになったりもします。

ウイルスは咳やくしゃみ、便の中にもいます。おやつや食事前の手洗い、またトイレ後やオムツの処理後の手洗いなど気をつけましょう。

新型コロナウイルス感染症

毎日の生活様式として日常的に注意していきましょう。

1. こまめな**手洗い**、**手指**の**消毒**
2. **マスクの着用**、**咳エチケット**の徹底
3. 人との間隔はできるだけ**２ｍ**あけましょう。（最低でも１ｍ）
4. **３つの密**（密集・密接・密閉）を避けましょう。
5. 会話をする時は可能な限り**対面**を避けましょう。
6. 感染が流行している地域への往来はできる限り避けましょう。

秋から冬にかけて流行します！

溶連菌感染症

のどの痛み、発熱から始まり、胸、手首、足首などに粟粒大の発疹がみられます。かゆみがあることもあります。

症状がある時は、早目に医療機関を受診しましょう。

お薬を飲み始めて 24 時間経過するまでは登園はお休みになります。症状が良くなってからも、稀に急性腎炎やリウマチ熱などの合併症にかかることもあります。しっかり治療しましょう！

成人にも感染することがあります。手洗い、マスクで注意していきましょう。

９月は当園でも、うさぎ組２名、こあら組１名、きりん組１名が発症しました。

10月10日は 目の愛護デー

子どもの視力は生まれた直後は０．０１くらいだそうですが、ぐんぐん発達し、５歳ぐらいで１．０以上になり、その後８歳前後で止まるそうです。視力が低下するのは、幼児期の姿勢や活動にあるそうです。外の景色を沢山見ることで、育つと言われています。テレビや携帯などをずっと見続けるのは気をつけましょう。

〈こんなときは注意〉

1. テレビや絵本に近づいて見る
2. 明るい戸外でまぶしがる
3. 目を細めて見る
4. 目つきが悪い、目が寄っている
5. ものを見る時に首を曲げたり、顔を傾けたりする。

このような時は斜視など目の異常があるかもしれません。医療機関に相談しましょう。

インフルエンザ

～今年ももうすぐ流行期に入ります～

症状

急な発熱、悪寒、咽頭痛（のどの痛み）、頭痛など
嘔吐や腹痛などの胃腸症状が出ることもある

合併症

肺炎や脳症…乳幼児は注意が必要です。

予防接種

予防接種をしても感染することはありますが、重症化予防に効果があると言われています。ご家族で予防しましょう。

今年は新型コロナウイルス感染症もあり、色々大変なようです。早目にかかりつけ医で相談・予約されるといいですね。

インフルエンザにかかったら・・・

インフルエンザは第二種の感染症に指定されており、発症後５日を経過していること、また熱が続いていたら解熱後３日を経過するまで登園停止となります。